

令和6年2月定例会

長野県地方税滞納整理機構議会会議録

長野県地方税滞納整理機構議会

令和6年2月2日（金） 長野県庁議会棟3階 第2特別会議室

○出席議員（6名）

2番 平林 明人
3番 共田 武史
4番 原澤 年秋
5番 二條 孝夫
6番 下出 謙介
7番 有坂 辰六

○説明のため出席した者

広域連合長 阿部 守一
副広域連合長 花岡 利夫
事務局長 武井 和則
会計管理者兼徴収第一課長 蓮井 洋一
徴収第二課長 藤牧 啓吾

○職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 佐藤 正修
議会事務局書記 内山 安積

○議事日程

- ・ 諸般の報告
- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 会期の決定
- ・ 議案第1号「令和6年度長野県地方税滞納整理機構一般会計予算案」
- ・ 議案第2号「令和5年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算案」
- ・ 議案第3号「監査委員の選任について」

理事者説明

質疑、討論、採決

午前10時30分開会

【議長（原澤議員）】

ただ今のところ、出席議員数は6名であります。会議の定足数に達しておりますので、こ

れより令和6年2月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、白鳥議員の1名であります。

ここで、定例会の招集に当たり、広域連合長から挨拶をいただきます。

阿部広域連合長。

【阿部広域連合長】

本日、令和6年2月定例会を招集させていただきましたところ、議員各位には御多忙の中御出席を賜り、誠にありがとうございます。

本定例会に提出いたしました議案につきましては、後刻御説明を申し上げますが、十分な御審議をいただき御議決を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶といたします。

【議長（原澤議員）】

この際、諸般の報告をいたします。

初めに、議員の異動について報告申し上げます。

去る8月定例会後、今井竜吾議員が、9月28日付けで公職任期満了に伴い、議員辞職されました。

以上、報告いたします。

また、この議員辞職に伴う構成団体議会における選挙において、白鳥 孝議員が当選されました。

次に、監査委員から、令和5年7月分から12月分までの例月現金出納検査の結果について、また、令和5年度定期監査の結果について、議長宛てに報告書が提出されておりますので、報告いたします。

以上で、諸般の報告を終わります。

【議長（原澤議員）】

次に、会議録署名議員の指名を行います。

2番 平林明人議員と7番 有坂辰六議員の両名を指名いたします。

【議長（原澤議員）】

次に、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期につきましては、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

【異議なし】

【議長（原澤議員）】

異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決定いたしました。

なお、本日の会議は、お手元に配布の日程により行いたいと思いますので、御了承をお願いいたします。

【議長（原澤議員）】

次に、議事日程により、議案第1号「令和6年度長野県地方税滞納整理機構一般会計予算案について」から議案第3号「監査委員の選任について」までを一括し、提案者である広域連合長から説明を求めます。

阿部広域連合長。

【阿部広域連合長】

ただいま提出いたしました議案の説明に先立ちまして、今年度の取組みの状況等について申し述べさせていただきます。

地方税徴収の専門機関として、業務開始から13年を迎えた滞納整理機構でございますが、構成団体との緊密な連絡調整を図りながら、滞納事案の適正かつ厳格な処分等により、税収の確保に努めているところでございます。

今年度の活動状況でございますが、全構成団体のうち55の市町村と県から合計で1,020件、金額では、12億4,700万円余を引き受けさせていただきました。

これに対する徴収の状況でございますが、積極的に滞納整理に取り組んでまいった結果、昨年12月末までの徴収金額は、3億3,700万円余となっております。

引受金額が前年度比で92.1%と減少したこともあり、徴収金額は、昨年同期を2,160万円ほど下回っておりますが、引受金額に対する徴収率につきましては27.0%と昨年同期を0.5%上回り、12月末現在の徴収率では過去最高となっております。

今後も、年度末の5月に向けて、更に厳正な滞納処分により、税収の確保、数値目標の達成に努めてまいります。

それでは、今回提出しております議案につきまして、その概要につきまして御説明いたします。

議案第1号、令和6年度一般会計歳入歳出予算案は、歳入・歳出それぞれ2億862万9千円でございます。

歳出の主なものは、市町村と県から派遣される職員の給与費負担金や、滞納処分に要する経費などを計上いたしました。

続きまして、議案第2号、令和5年度一般会計補正予算案は、歳入歳出それぞれ258万4千円を増額し、総額2億460万円に補正するものでございます。

前年度の繰越金の確定による増額と、派遣職員給与費等の見込み額の増による負担金の不足額を財政調整基金からの繰入れにより賄うための経費を計上いたしました。

第3号議案は、監査委員の選任について御同意をいただこうというものでございます。詳細につきましては、別途御説明申し上げますので、御審議いただき、御議決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【議長（原澤議員）】

説明が終わりました。

議案第1号「令和6年度長野県地方税滞納整理機構一般会計予算案について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。武井事務局長。

【武井事務局長】

議案集の1ページをご覧ください。

第1号「令和6年度長野県地方税滞納整理機構一般会計予算案」について、御説明申し上げます。

予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億862万9千円でございます。

詳細につきましては、別冊の予算説明書の2ページをご覧ください。

歳入の主なものは「1款 分担金及び負担金 1項 1目 負担金」の1億8,991万7千円です。これは構成団体からの負担金でございまして、団体毎の内訳は7ページにお付けしてございます。

基本負担額としましては、県は3千万円、市町村は5万円を、処理件数割額としまして1件当たり10万円を、徴収実績割額としまして前々年度の令和4年度徴収実績の10%相当額を、各市町村に御負担いただきます。

「3款 繰入金 1項 1目 基金繰入金」でございます。

滞納整理システム関係経費、派遣職員給与費負担金の増など支出額の増に対応するために基金からの繰入をするものです。

予算説明書の3ページをご覧ください。

歳出でございますが、主なものは「2款 総務費 2項 徴税費 1目 税務総務費」の1億5,097万2千円です。

これは職員の派遣をいただく構成団体への負担金でございまして、内容としましては、職員の給与費、共済費相当等でございます。

その下、「2目 賦課徴収費」5,602万4千円です。

令和6年度から会計年度任用職員に勤勉手当が支給されることとなったこと等により前年度に比べ372万4千円の増となっております。

5ページの一番下になりますが、合計で2億862万9千円、前年度に比べ661万3千円の増となっております。

以上、令和6年度予算案の概要について申し上げます。

御審議の程、よろしく申し上げます。

【議長（原澤議員）】

説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

【なし】

【議長（原澤議員）】

質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論に入ります。

【議長（原澤議員）】

討論はありませんか。

【なし】

【議長（原澤委員）】

討論なしと認めます。

討論を終結し、採決に入ります。

【議長（原澤議員）】

採決を行います。

議案第1号「令和6年度長野県地方税滞納整理機構一般会計予算案」を、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

【異議なし】

【議長（原澤議員）】

異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決することに決定しました。

【議長（原澤議員）】

次に、議案第2号「令和5年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算案」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。武井事務局長。

【武井事務局長】

議案集の3ページをお願いいたします。第2号「令和5年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算案」について、御説明申し上げます。

歳入歳出それぞれ258万4千円を増額し、総額は2億460万円でございます。

詳細は、別冊の予算説明書の9ページをお願いいたします。

歳入のうち、「1款 分担金及び負担金 1項 1目 負担金」は、構成団体からの移管件数の減による負担金額の減でございます。団体毎の内訳につきましては、11ページに付けてございます。

「3款 繰入金 1項 1目 基金繰入金」は派遣職員の給与費等の決算見込みによる増などにより、400万円を増額するものです。

「4款 繰越金 1項 1目 繰越金」は418万4千円を増額で、前年度決算の確定によるものです。

10ページに移っていただき、歳出でございますが、主なものは「2款 総務費 1項 総務管理費 2目 財産管理費」で209万4千円を増額でございます。

財政調整基金へ前年度繰越金の2分の1を積立てるものです。

「2項 徴税费 1目 税務総務費」は300万円を増額で、派遣職員の給与費等の決算見込みに伴い、増額するものです。

「2目 賦課徴収費」は会計年度任用職員の報酬額の増と、決算見込みに伴う役務費等の減でございます。

以上、令和5年度補正予算案の概要について申し上げます。

御審議の程、よろしく申し上げます。

【議長（原澤議員）】

説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

【なし】

【議長（原澤議員）】

質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論に入ります。

討論はありますか。

【なし】

【議長（原澤議員）】

討論なしと認めます。

討論を終結し、採決に入ります。

【議長（原澤議員）】

採決を行います。

議案第2号「令和5年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算案」を、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

【異議なし】

【議長（原澤議員）】

異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決することに決定しました。

【議長（原澤議員）】

次に、議案第3号「監査委員の選任について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本件については、直ちに採決したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

【異議なし】

【議長（原澤議員）】

異議なしと認めます。

お諮りいたします。

議案第3号「監査委員の選任について」は、これを同意することに御異議ありませんか。

【異議なし】

【議長（原澤議員）】

異議なしと認めます。

よって本案は、同意することに決定しました。

以上、本定例会に提出されました案件の審議は、全て終了いたしました。

ここで、定例会の閉会に当たり、広域連合長から挨拶をお願いいたします。

阿部連合長。

【阿部広域連合長】

2月定例会の閉会に当たりまして、一言御礼の御挨拶を申し上げます。

本日、提出いたしました議案につきまして、それぞれ原案どおり御議決を賜り、誠にあり

がとうございました。厚くお礼を申し上げます。

滞納整理機構といたしましては、市町村そして県の貴重な一般財源であります地方税の確保に向けて、構成団体の皆様の御期待に応えられるよう、引き続き全力で職務に当たってまいります。強い使命感、責任感を持って仕事に当たってまいりたいと考えております。

議員各位には引き続き御支援、御協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。これから厳しい寒さの時期が続くわけでございます。議員各位にはますますご活躍いただきますようお願い申し上げます、閉会のあいさつといたします。ありがとうございました。

【議長（原澤議員）】

以上を持ちまして、令和6年2月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を閉会いたします。

午前10時45分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 原 澤 年 秋

署名議員 平 林 明 人

署名議員 有 坂 辰 六